

たわわ



地域で生きる障害者を支える会通信

発行 2010年5月31日

105号

NPO 法人

「地域で生きる障害者を支える会」

住所：横浜市港北区下田町6-31-8

活動ホーム「しもだ」内

TEL 045-562-3600

FAX 045-562-5991



地域交流事業大盛況 !!

グループホームの“新吉田地域交流事業”が終わって、私たち「支える会」のかかわっている、「活動ホームしもだ」でも大イベントの地域交流バザーや運営委員会・総会がすみ、グループホームでも運営委員会がすみました。毎年、大忙しの2か月です。

特にデイサービスの場合「活動ホームしもだ」のバザーについては、規模が大きく障害者の家族たちも総動員で、「もう歳だわ きつい、きつい…」などといいながら、つい頑張ってしまう。

ボランティアの数も値付けなどの準備段階で延べ85名、当日は292名。障害者と家族、職員合わせて、バザー当日のスタッフ参加者は総数で458名になりました。

地域を上げてのすばらしい応援が無ければ、とても出来ないことですが、やはり核になるのは当事者家族と地域の代表によるバザー委員会ですから、この22回続いてきた交流事業を無理なく、継続していくために、常に振り返りと新しい視点での模索が必要ですね。

NPO 法人地域で生きる地域で生きる障害者を支える会

平成22年度第一回総会のお知らせ

下記により今年度第一回総会を開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：6月14日（月）午前10時30分～

会場：活動ホームしもだ（TEL：045-562-3600）

議題：平成21年度事業報告、収支決算報告・監査報告について

：平成22年度事業計画、収支予算案について

：共催事業（チャリティーコンサート）計画について

：役員について

：その他

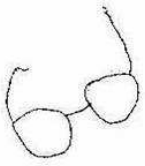


俳句

鯉のぼり 新緑の中 まいおよぎ

（よつばホーム）

高島勢津子



めがねの声 — 100 —

■いつの間にか 100 回も... ありがとう！

私の 「めがねの声」 も、今日で 100 回になりました。

あっという間で、早かったし、また大変でもありました。苦しい事も多かったです。でも皆さんに応援していただき、読んでいただけて嬉しかったです。

* * *

言葉の障害のかたちには、いろいろあります。話が聞き取りにくいとか、音だけはそれとなく判るとか...。私の場合は、言葉が出ません。

それで文を書いたり、本を読むのもとても不自由です。いつもの会話は、文字盤を使ったり、手で書いたり、自然に手まねやジェスチャーもいれています。

言葉をあらわしたいとき文字の順番が逆に出たり、入れ替わったり... 「て・に・を・は」を間違えたり...。聞き違えた言葉で覚えていたりしました。いまはだんだん慣れてきましたが、長いものは まだまだ苦手です。

自分でも不思議ですが、耳から聞く事はわかるし、文字もわかるので、考えたり出来るのですが、長い文章は読めません。自分の書いたものでも、一度、音に出して読んでもらってなおしていきます。

詩など、言葉が少なく一つ一つ大切なものなどは、自分の気持ちと合う言葉を探すのにとても時間がかかります。まるでゲームのようです。とうとう本当に泣いてしまうこともありました。前には、こうしていろいろサポートしてもらいながら出来た作品が、私の作品かどうかと言われて悔しい思いをしたこともあって、いまも時々思い出します。

見つけた言葉は、何度も何度も話などに使って 覚えていきます。

いまはやっと、簡単な事は、他の人にもわかる程度に書けるようになりました。 字はマヒがあるのでわかり難いですが...

このごろは、グループホームで下書きを書いたり、FAX やメールで皆とお話します。短い文は、ざっと見てもらうだけでよくなりました。

* * *

いろいろなことがありましたが、多くの人の応援をいただいて「めがねの声」を書き続けた事は、よかったと思いますし、とても感謝しています。

そのために、たくさん体験をしたり、いつもよく見るようにしました。そして私が “どう思うのか” を書こうとしました。

ときどき母に『取材、取材』と言って引っ張られて、集会やいろいろな人たちの活動に参加したり、いろいろな所へも行って「障害者のめがね」で見えてきました。

休みの日にも出掛けたり、書くことは大変でしたが、いろいろな人と知り合いになれて、楽しいことのほうが多かったです。

これからも体験を広げて、重い障害者の声を書いていきたいと思います。一人で文を完成して、伝えて行けるようになるのが夢ですが...

大原 友子

ご入会 ご継続 ありがとうございます。

〔敬称略〕

【顧問会員】

薄井 芳夫	井上 禮子	大賀 和夫	門脇トモ子	濱 あい子
若木 信子	森 芳春	日浦美智江	小杉久仁男	中山 欽一

【会員】

高畠 慶子	高畠勢津子	宮田 忠夫	阿部八重子	大原 日恵
大原 友子	富岡 久子	福田 定子	鈴江 美博	丸井 直美
竹生 真喜子	藤田 寿子	山田 きち		

【賛助会員】

宮 邦子	小栗 芳久	小栗久美子	高田美智子	三上 文子
高畠 傑	前田美津江	有田多恵子	小堀 正章	白川田倫代
小島三枝子	福田 徹	佐藤 栄吉	加藤 峰	宇賀持てる子
佐藤 幸市	清宮 一恵	大原 英昭	島崎八代子	石渡 和実
石阪勢津子	岡本美知子	小堀 正巳	白川 淳子	戸川 英丈
戸川 清美	高畠 幸子	高橋 宏禎	高橋 えい	寺田 偕子
寺田 美奈	明田川節子	北川 道子	小林 辰雄	勝岡百合子
戸川 慶建	笠井満喜子	石瀬 有治	高安 克典	高安 晴美
高安 恒晴	高安 希典	西富 房江	山田千恵子	大石富美子
小宮山裕子	門脇トモ子	三上 貴子	松山伊智子	平等 志成
森 芳春	栗原 紀子	高木 節子	佐藤 政子	安田 章子
直井真紀子	金子瑠美子	鎌田みね子	志村 鈴代	佐々木幸子
山田 秀夫	山田 玉江	福田 政江	山本 邦子	高畠 誠
阿部 太二	下野 正夫	下野 芳子	下野 一夫	下野 節子
萬治 進	萬治 敏子	岩崎 信行	岩崎ふさ子	平等 直
平等 知成	鈴木 玲子	川島 仁子	森 興理子	富岡 元道
富岡レイ子	坂上富美子	笹瀬スマ子	渡辺 隆利	渡辺 洋一
渡辺 英一	新田新之介	新田 恵子	川尻 浩介	川尻 章子
鈴木喜三枝	福島喜美代	西條 みえ		

【団体賛助】

(株)神奈川福祉文化協会 LLT 介護サービスセンター ゴールドケアサービス
 (有)横浜総合印刷 (有)大原マネジメント研究所 港北区肢体不自由児者父母の会
 (平成22年5月31日現在)

*手続き日数の関係上、お振込みいただいて届いていない場合がございます。ご了承下さい。

寄付ありがとうございました

〔敬称略〕

宮ティールーム	花陽の会	中山 欽一	富岡 元道	富岡レイ子	半田恒雄
山本 直	長谷川俊雄	山本 暁子	新吉田町西部町内会	高安アヤ子	

今月のよつばホーム

よつばホーム

気温が30℃近くまで上がるような暑い日もあれば、ひんやりして上着が必要だったり
と寒暖の差が激しい日が続き、体調管理が難しいですね。

今年のGWは天候にも恵まれ、入居者のみんなも出かける機会もありました。

まず、GW前半にはせせらぎ公園に散策&ランチに行ってきました。勢津子さんと花岡
さんのグループは先に公園に行って、シートを敷いて絶好の
場所をキープします。買い出し班の次郎さんは近くのスーパ



ーでお寿司やお惣菜を調達して、みんなと合流しました。
シートいっぱいにごちそう並べてピクニック気分です♪
みんなで美味しくいただきました。

GW後半には散歩がてら新羽駅まで行って、各々お昼ごはんを調達してきました。

普段あまり食べる機会がないファーストフードなど、それぞれ食べたいもののゲットしてとても満足そうでした。

天候にも恵まれ、有意義なGWを過ごせた様です。

*

*

*

5/23(日)地域の防災訓練に参加してきました。

当日は雨模様でしたが、地震体験や煙体験など貴重な経験をしました。



第2よつばホーム

昨年にあった行事をちょっと書き出してみました。(色々あったな・・・)

外出に行ったり、写真展があったり、バザーがあったり・・・。

やはり昨年1番印象深かったのは『新型インフルエンザ』でしょうか。

GHメンバーも罹患したり、活動ホーム・グループホームが閉鎖したりと色々ありました。

普段は元気にしても、風邪をひくと重症化したり、軽く済んでも体調がもどるまでには時間がかかったりしますので、ほんとに気を抜けない毎日でした。

だいぶ下火になったのか、あまり話題になることも少なくなってきましたが、これからも気をつけたいところです。

さて、今年度に入って、男性の非常勤職員が一人増えました。以前、旧・地域作業所よつばホームを立ち上げたときから、しばらく職員として加わった人だったので、メンバーたちも「あれ、会ったことある人だな...」と、間もなくうちとけて、良い雰囲気でした。